

令和4年9月16日

会 員 各 位

中 部 経 済 同 友 会  
金融の役割と未来を考える委員会  
委員長 高 原 一 郎  
副委員長 石 川 卓  
副委員長 伊 藤 行 記  
副委員長 上 原 充 裕  
副委員長 尾 山 英 樹  
副委員長 田 中 秀 明

## 金融の役割と未来を考える委員会主催講演会のご案内（WEB開催）

日頃は委員会活動にご支援を賜り誠にありがとうございます。

この度、以下の通り講演会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

現在、ウクライナ情勢を巡りロシア産の原油・天然ガスの供給が滞るとの懸念などから、エネルギー自給率の低い日本においてはエネルギー安全保障をどう守るかが喫緊の課題となっています。

そこで今回は、和光大学経営学部教授の岩間剛一氏をお招きし、地政学リスクと国際原油・天然ガス情勢の今後の見通し、そして我が国の金融経済に与える影響についてご講話賜ります。ぜひとも多数ご参加賜りますようお願い申し上げます。

### 記

1. 日 時 令和4年11月11日（金） 13:30～15:00

2. 講 師 和光大学経済経営学部 教授 <sup>いわ ま こう いち</sup> 岩 間 剛 一 氏

（ご略歴）1981年 東京大学法学部卒業。東京銀行（現三菱UFJ銀行）入行、東京銀行本店営業第2部部長代理（エネルギー融資、経済産業省担当）、東京三菱銀行本店産業調査部部長代理（エネルギー調査担当）

出向：石油公団企画調査部：現在は石油天然ガス・金属鉱物資源機構（資源エネルギー・チーフ・エコノミスト）

出向：日本格付研究所（チーフ・アナリスト：ソブリン、資源エネルギー担当）2003年から現職。

東京大学工学部非常勤講師（金融工学、資源開発プロジェクト・ファイナンス論）、三菱UFJリサーチ&コンサルティング客員主任研究員、石油技術協会資源経済委員会委員長。

（ご高著）『資源開発プロジェクトの経済工学と環境問題』、『ガソリン本当の値段』、『石油がわかれば世界が読める』、その他、新聞、雑誌等への寄稿、テレビ、ラジオ出演多数。



3. 演 題 「地政学リスクと国際原油・天然ガス情勢 ～今後の見通しと我が国への影響～」

4. 会 費 無 料

5. 定 員 100名（先着順。定員に到達した時点で申込みを締切させていただきます。）

6. 形 式 ・本委員会は、Zoomミーティングを利用したWEB上での委員会です。  
・パソコンでのご参加を推奨いたします。iPadやiPhoneなどのタブレット、スマートフォンでご参加の方は、事前にZoomアプリのダウンロードが必要になります。

7. 申込方法 ・お申込みは、会員専用ページより 11月4日（金）までにお願いたします。

・開催一週間前を目途にご登録のメールアドレスへ参加用 URL をご連絡致します。  
万一、メールが届かない場合など、お手数ですが事務局までご連絡ください。

8. 照 会 先 中部経済同友会事務局 担当 菱川、藤原 TEL：052-221-8901 E-mail：[cace-seminar@cace.jp](mailto:cace-seminar@cace.jp)

以 上